高砂部屋新聞
TAKASAGO SHINBUN
2026年（令和8年）2月24日 火曜日
友引 第28号
写真提供：日刊スポーツ
誌面デザイン：㈱YMCK

タカサゴ

朝紅龍 & 朝翠龍

「兄弟幕内」に挑む 大阪三月場所

大相撲初場所 千秋楽 豪ノ山（右）を押し出しで破る朝紅龍

大相撲初場所 千秋楽 朝翠龍（左）は出羽ノ龍を上手ひねりで下す

上半身の筋力強化メニューをこなした後、上腕をアピールする兄の朝紅龍（右）と弟の朝翠龍

兄の朝紅龍（27）と弟の朝翠龍（25）が、ご当所大阪で史上14組目の「兄弟幕内」をたぐり寄せる！　1月の初場所を、西前頭15枚目で臨んだ朝紅龍は9勝6敗、西十両7枚目で臨んだ朝翠龍は10勝5敗。そろって勝ち越し、春場所（3月8日初日、エディオンアリーナ大阪）は「兄弟幕内」目前まで番付を上げた。大阪・四條畷市出身の2人の後援会も春場所に合わせて発足。場所後には式典も予定されており、一段と気力充実の取組が期待される。

朝紅龍

痛みに耐え意地と精神力で9勝6敗の好成績

相次ぐアクシデントに見舞われながら、朝紅龍が部屋頭の意地を見せ、初場所を9勝6敗の好成績で締めた。連続6場所目の幕内土俵は、初日に竜電に初の反則負けを喫した。意図せず相手のまげに指がかかり、今年最初の取組で土がついた。「ビックリした。初日に初めて経験する負け方。どうなることかと思った」と、場所後に振り返った。引きずる形で、2日目も敗れた。それでも「3日目にいい勝ち方ができた」と、徐々に立て直していった。

精神力で後半戦も白星量産

10日目から4連勝するなど、最後の6日間は5勝1敗だった。だが好調に見えた裏で実は、11日目の千代翔馬戦で左肩の肉離れを起こしていた。勝った11日目の取組後も、12日目以降も痛みは消えていなかった。「初場所後に病院に行ったら『肉離れしていた跡があります』と言われた」。驚異的な精神力で、痛みに耐えて出場を続け、終盤戦は白星を量産した。もともと疲労が蓄積する後半戦は、星を伸ばしきれない傾向があっただけに「自信がついた」と、状態が悪い中の好成績は大きな収穫だった。

念願の後援会がいよいよ発足

さらに「説明するのは難しいけど、つかめたものがある」と、立ち合いで新たな感覚を見いだした。精神的にも技術的にも、一回り成長して臨む今年の春場所は、念願だった後援会が発足する。会員募集を始め、場所後には設立交流会も予定。左肩は自然に治癒するのを待つしかなく〝稽古の虫〟が、相撲を取る稽古はお預け状態となっている。それでも「いい機会と思って下半身を強化してます」と、準備に余念はない。

いよいよ兄弟そろっての幕内は目前に迫った。ともに目指すのは三役、さらにはその先。部屋頭としてではなく兄の意地で、目標の番付へと先にたどり着く決意が、一段と増してきた。

朝翠龍

4連敗から気持ちの切り替えに成功し結果10勝5敗

知らず知らずのうちに、兄弟は同じような道をたどっていた。朝翠龍は初場所を「ビックリした。どうなることかと思った。それもそのはず。自己ワースト、兄も経験したことのない初日から4連敗を喫した。それが終わってみれば初の2桁白星の10勝5敗。4連敗後の11日間を10勝1敗で乗りきった。「2桁はうれしい。4連敗してどこか吹っ切れた。積極的な相撲に徹した成果だった。

おかみさんの運転する車で国技館

実は4連敗後、気落ちする朝翠龍を見かねた部屋のおかみさん、高砂親方（元関脇朝赤龍）のデルゲレツェツェゲ夫人から、心配して声を掛けられた。「大丈夫？　明日から私が送っていこうか？」。連敗脱出のきっかけがほしい朝翠龍は「お願いします」と即答。それまでタクシーだった両国国技館前までの移動を、おかみさん運転の車に替えた。すると5日目に連敗脱出。そこから6連勝した。

5日目以降で唯一、敗れた11日目は、おかみさんの都合がつかず、タクシーで場所入りしていた。「おかみさんに送っていただいた日は全部勝った。車の乗り心地もすごく良くて感謝しかない」と笑顔で振り返った。幼い子どもたちを寝かしつけたり、保育園に迎えに行ったりと、おかみさんも幕内3人の送迎は時間が合わず。「きっかけ一つで結果が違う。気持ちの部分が大きい」と自信を得た。

「パリに行くぞ」大きなモチベーションに

兄弟の後援会発足は「応援してくれる人たちの顔が見えるのはうれしい」と、後押しになると確信する。加えて5月の夏場所で新入幕を勝ち取りたい理由が、もう一つできた。初場所後に、相撲協会からパスポートの有無を確認された。原則、幕内力士が参加の6月パリ公演に、名を連ねる可能性があるため。「ヨーロッパに行ったことがないのでパリに行きたい」。子どものように目を輝かせた朝翠龍。初場所の勢いそのままに春場所も駆け抜ける。

MINORI HOLDINGS
みのりホールディングス株式会社
全力サポート
食を通して気持ちを
届けたい、繋げたい。
みのりホールディングスグループ
酒類販売会社の株式会社 河内屋ジェノス
酒類専門物流会社フィット株式会社
酒類販売業システム会社 株式会社 アール・エヌ・エス
東京都墨田区横網1-6-1 国際ファッションセンタービル8階

［人と人］
物づくりの原点は人づくり
製鉄設備の総合メンテナンス
プラント建設・製作
技術開発
製造ラインサービス
鋼板建材加工・販売
一人ひとりが活躍出来る会社です
一緒に働ける方を募集しています！
事業所一覧
◎ 本　社
▼ 千葉事業所（千葉県）
▼ 塩田事業所（千葉県）
▼ 新浜事業所（千葉県）
▼ 松戸事業所（千葉県）
▼ 姫路事業所（兵庫県）
▼ 水島事業所（岡山県）
▼ 福山事業所（広島県）
株式会社 メガテック
千葉県千葉市中央区問屋町1-35 千葉ポートサイドタワー26階
TEL 043-302-5201 / FAX 043-302-5207
詳しくはホームページより
（https://www.megatech.jp/）

朝乃山・朝白龍 幕内好発進

大相撲初場所 12日目 藤ノ川（右）を押し出しで破る朝乃山

1月の初場所で幕内に昇進した朝乃山（31）、朝白龍（27）が勝ち越し、朝紅龍、朝翠龍兄弟を含めた関取衆4人全員が、2026年を好発進した。初場所を東前頭16枚目で臨んだ返り入幕の朝乃山は9勝6敗、東前頭17枚目で臨んだ新入幕の朝白龍は8勝7敗だった。勝ち越したとはいえ、ともに課題を痛感。春場所（3月8日初日、エディオンアリーナ大阪）は、さらなる飛躍を期している。

朝乃山

9場所ぶりに幕内力士として復活

左膝の大けがから再起した朝乃山が1年半、実に9場所ぶりに幕内力士として本土俵に帰ってきた。初日こそ、初場所で終盤戦まで優勝争いに絡んだ欧勝海に敗れたが、2日目に羽出山を破り、幕内力士として5545日ぶりに白星。幕内力士の象徴ともいえる懸賞も9本受け取った。「お客さんの数も多い中で勝ち名乗りを受ける幸せを感じた」と、白星をかみしめた。

2度の三段目からの入幕は史上初

連日、土俵入りから大歓声を浴びた。幕内から2度も三段目に転落しながら、いずれも返り入幕を果たしたのは史上初。何度もはい上がる姿は多くの人の胸を打った。敗れた初日の取組後も「場所入りの時から、お客さんに『おかえり』と言ってもらえてうれしかった。一段と歓声が大きく感じた」と、幕内に戻ってきたことを実感していた。

大阪での二桁白星達成を誓う

2度の4連勝で、12日目を終えて9勝3敗と、優勝争いでトップの大関安青錦を1差で追っていた。好成績から上位戦が組まれ、13日目は関脇高安戦、14日目は小結若元春戦となった。待ち望んだ幕内後半戦の取組だったが、ともにけんか四つの相手に差し負けて連敗。「三役は強かった」。さらに千秋楽も、正代との大関経験者対決に敗れた。「3連敗で終わり、勝ち越したうれしさはない。届かなかった2桁白星を大阪で達成したい」。近大で4年間過ごした〝第2の故郷〟大阪での雪辱を誓った。

朝白龍

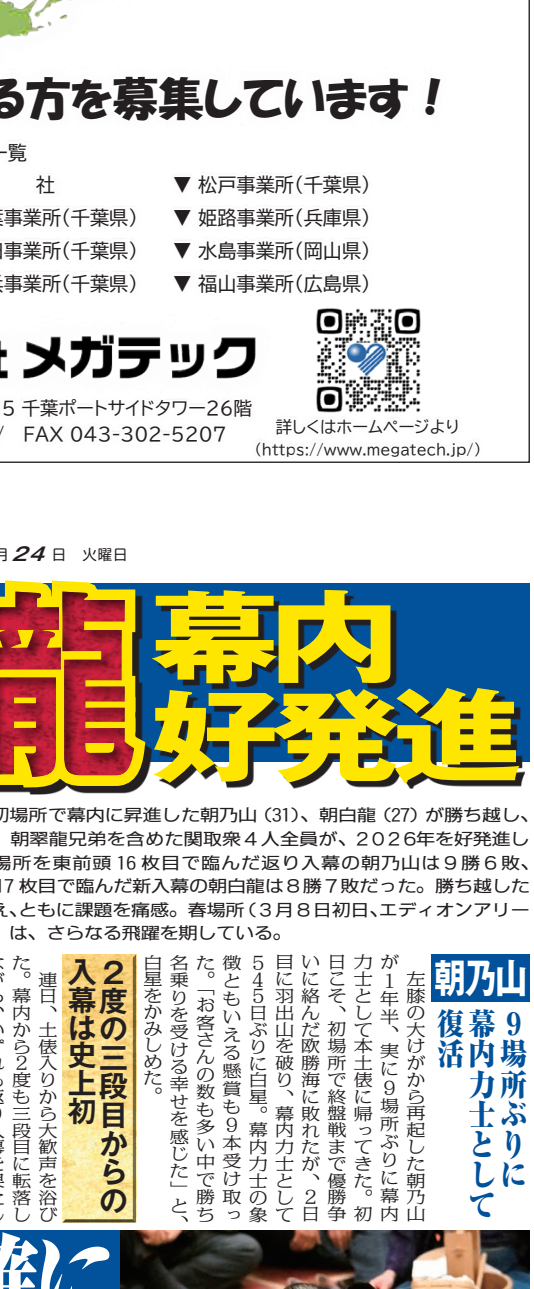
気持ち切り替えに成功して逆転での勝ち越し

後がない状況から踏ん張った。5連敗で5勝7敗となった13日目から、朝白龍は初場所を3連勝締め。逆転で勝ち越しを決めた。特に千秋楽の十両佐田の海戦は〝入れ替え戦〟の位置付け。敗れれば1場所で再び十両に転落することが、濃厚という一番を完勝した。立ち合いで当たって左に回り込み、右を差すと左上手も引き、万全の体勢。そこから一気に寄り切った。

パワーは通用した。課題はスピード

朝白龍は初場所後に「気持ちの問題が大きかった。7敗してから『普通にやろう』と、どこか吹っ切れてやった結果」と、初めて幕内力士として臨んだ本場所で、気負いがあったと振り返った。事実、初日から3連勝、7日目を終えて5勝2敗と、得意の右四つに組み止めれば互角以上の力を発揮していた。同時に課題も浮き彫りになった。「スピードですね。全体的にスピードが足りない。立ち合いも、その後も」。裏を返せば「パワーは通用した」と、自信もつかんでいた。

新入幕場所で特に印象的だったのが、14日目の正代戦だった。「テレビで見ていた人。その人に勝てたのは、うれしかった」。互いに勝ち越しに後がない状況で、大関経験者に勝てたことが自信となった。「勝ち越せたことはよかった。春場所も変わらず、まずは勝ち越しが目標」。十両2場所通過の実力は本物。目標は年内の新三役昇進だ。



大相撲初場所 6日目 朝白龍（後方）は翔猿を寄り切りで破る

それぞれ課題も明確に

日の取組後も「場所入りの時から、お客さんに『おかえり』と言ってもらえてうれしかった。一段と歓声が大きく感じた」と、幕内に戻ってきたことを実感していた。

大阪での二桁白星達成を誓う

2度の4連勝で、12日目を終えて9勝3敗と、優勝争いでトップの大関安青錦を1差で追っていた。好成績から上位戦が組まれ、13日目は関脇高安戦、14日目は小結若元春戦となった。待ち望んだ幕内後半戦の取組だったが、ともにけんか四つの相手に差し負けて連敗。「三役は強かった」。さらに千秋楽も、正代との大関経験者対決に敗れた。「3連敗で終わり、勝ち越したうれしさはない。届かなかった2桁白星を大阪で達成したい」。近大で4年間過ごした〝第2の故郷〟大阪での雪辱を誓った。

朝白龍

気持ち切り替えに成功して逆転での勝ち越し

後がない状況から踏ん張った。5連敗で5勝7敗となった13日目から、朝白龍は初場所を3連勝締め。逆転で勝ち越しを決めた。特に千秋楽の十両佐田の海戦は〝入れ替え戦〟の位置付け。敗れれば1場所で再び十両に転落することが、濃厚という一番を完勝した。立ち合いで当たって左に回り込み、右を差すと左上手も引き、万全の体勢。そこから一気に寄り切った。

パワーは通用した。課題はスピード

朝白龍は初場所後に「気持ちの問題が大きかった。7敗してから『普通にやろう』と、どこか吹っ切れてやった結果」と、初めて幕内力士として臨んだ本場所で、気負いがあったと振り返った。事実、初日から3連勝、7日目を終えて5勝2敗と、得意の右四つに組み止めれば互角以上の力を発揮していた。同時に課題も浮き彫りになった。「スピードですね。全体的にスピードが足りない。立ち合いも、その後も」。裏を返せば「パワーは通用した」と、自信もつかんでいた。

新入幕場所で特に印象的だったのが、14日目の正代戦だった。「テレビで見ていた人。その人に勝てたのは、うれしかった」。互いに勝ち越しに後がない状況で、大関経験者に勝てたことが自信となった。「勝ち越せたことはよかった。春場所も変わらず、まずは勝ち越しが目標」。十両2場所通過の実力は本物。目標は年内の新三役昇進だ。

高砂雑話 ～その28～ 高見山（4代目～5代目）

高砂部屋伝統の四股名④～

4代目の高見山西之助

昭和47年7月場所で幕内最高優勝

ジェシーこと5代目の高見山大五郎

4代目高見山は千葉県銚子出身で本名吉岡酉之助。明治28年21歳の時に加増山（かぞうさん）の四股名で初土俵。40年35歳で新入幕と当時でもかなり遅咲きの出世を果たし翌41年5月場所から高見山西之助（とりのすけ）と改名。42年6月の国技館開館の場所で新大関太刀山を破り、横綱梅ケ谷と大関国見山とは引き分けと奮闘し7勝3分の成績を上げ、この場所から始まった最優秀成績者に贈られる優勝掲額力士第1号となりました。173㎝139kgの体格で最高位は関脇。左四つからジワジワ寄っていく慎重な取り口で〝鈍州（どんしゅう）〟と呼ばれたといいます。大正2（1913）年に引退して協会には残らず銚子に戻り、飲食店を営みながら地元の高校生や素人相撲の指導者としても活動していたそうです。大正13年1月満50歳で逝去。

そして、5代目高見山が皆様にもお馴染みのジェシーこと高見山大五郎です。昭和39（1964）年2月横綱前田山の4代目高砂にスカウトされハワイマウイ島から来日。初めて体験する雪の寒さ、慣れない食事、言葉の壁、激しい稽古と固い体での拷問のような股割り、様々な苦難を耐え忍び、入門三年後の昭和42年3月場所で新十両、翌43年1月場所新入幕と番付を上げ、同年3月場所では横綱佐田の山を破り初金星。以後も柏戸、北の富士、琴櫻、輪島、北の湖と金星を重ね獲得12個は歴代2位の記録。特に横綱輪島には滅法強く7個の金星を勝ち取っています。192㎝205kgの巨体から繰り出す突っ張りやのど輪は威力抜群で、昭和47年7月場所では13勝2敗で幕内最高優勝を果たし、表彰式にはニクソン大統領からも祝電が届き大きな話題となりました。

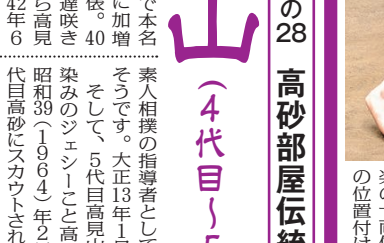
大きな体に愛嬌溢れる性格で、「二倍！二倍！」で知られる布団の丸八や各社のCMやテレビ番組等にも多数出演し国民的な人気を誇りました。昭和59（1984）年5月場所で引退して東関部屋を興し、横綱曙、潮丸、高見盛等を育てます。高砂部屋とは師匠同士が兄弟弟子ということもあり、お互いの部屋を行き来しての稽古、また東関部屋の白河合宿に高砂部屋が参加したり、高砂部屋の下妻合宿に東関部屋も参加したりとよく稽古を共にしていました。当時幕下だった朝青龍は高見盛と共に横綱曙の胸を借りて稽古に励み番付を上げていきました。平成21（2009）年定年退職し、81歳となった現在も元気に過ごされています。

【元・一ノ矢　松田哲博】

害獣駆除／害虫駆除／屋根・雨漏り工事／
リフォーム／お庭の作業の依頼なら
信頼と実績のロイにおまかせ
一級建築士事務所
ROY株式会社
ROY.G
ROY株式会社は神奈川県川崎市を拠点に関東・関西地域で活動しています。各支店もございますのでスピーディーな対応が可能です。
【対応地域】
東京都/神奈川県/埼玉県/栃木県/千葉県/静岡県/愛知県/大阪府/兵庫県
TEL: 0120-489-342
営業時間　9:00~19:00
神奈川県川崎市高津区坂戸3丁目16-1

笑顔の花道

高砂一門とともに50年 若者頭 伊予櫻



84年9月、塵手水を切る伊予櫻

若者頭伊予櫻（64）が、初土俵から丸50年となる春場所限りで定年を迎える。愛媛・松前中を卒業後、1976年（昭51）春場所の前相撲で初土俵を踏み、88年春場所限りで引退。最高位は東十両11枚目だった。

定年を前に、日本相撲協会での50年間を振り返り「長いようで短かった。力士として12年、頭として38年。いろんな経験をさせてもらった。1つところに50年も勤めさせてもらい、協会にも部屋にも感謝しかない」と、しみじみと語った。

中学卒業までずっと剣道少年だった。たまたま借り出された相撲大会で、中2で四国3位で全国中学校大会まで勝ち進んだ。その全中に際し、高砂部屋に1泊するのが定番となっていた。当時の5代目高砂親方（元横綱朝潮）に入門を勧められ、秋場所後には当時の人気関取だった高見山、富士櫻が、中学校の運動会に訪れ、勧誘された。「脇から固められた」と、悩んだ末に入門を決めた。

突き、推し、左四つを得意とし、入門から8年半かけ、84年九州場所で新十両に昇進した。その場所6日目の栃纓戦を、小手投げで敗れた際に左腕を痛めた。千秋楽まで出場したが、大きく負け越し、十両在位は1場所。それでも「関取に上がることができてよかった」と、悔しさよりも誇らしい気持ちが、今は強い。27歳で引退後、若者頭として千代の富士、曙、朝青龍ら高砂一門の多くの横綱の優勝に立ち合った。「故郷の『伊予』の名前を、ずっと背負わせてもらい幸せな相撲人生でした」。今後は未定だが、笑顔で高砂部屋を、相撲界を去って行く。

新弟子朝昂

春場所目標は「序ノ口優勝」

新序出披露に臨む朝昂

初場所の前相撲で、朝昂（あさすばる、20）が初土俵を踏んだ。春場所からは序ノ口の番付に初めてしこ名が載る。相撲どころ青森で6歳から相撲を始め、五所川原農林高では3年時の全国高校総体で団体3位。卒業後は五所川原市の製材所「なかにし」で社会人として相撲を続けた。そんな中、高校の同級生だった現幕下の安響（安治川）が、序ノ口優勝など活躍する姿に「刺激になりました。やらないで後悔したくなかった」と、プロ入りを決意。「雰囲気も良くて、みんな強いので、この部屋なら強くなれると思って」と高砂部屋を選んだ。春場所の目標は「序ノ口優勝」。さらに「関取目指して頑張ります」と、将来を見据えた。

後援会員募集

多くの方に応援して頂けます様、師弟一丸となって精進していきます。後援会に入会頂き高砂部屋をますます盛り上げて頂きますようお願い申し上げます。

【小結会員】年会費　1万円
新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付、記念品の贈呈、浴衣地の配布

【大関会員】年会費　10万円
新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付、記念品の贈呈、浴衣地の配布、たまり席2枚ご招待（年1場所）

【横綱会員】年会費　20万円
新番付、高砂部屋新聞、カレンダー送付、記念品の贈呈、浴衣地の配布、升席（4名分）ご招待（年1場所）

※その他会員に稽古見学とちゃんこ会食、千秋楽祝賀会、激励会のご案内があります。

入会のお問い合わせは下記事務局まで。

後援会事務局　東京都墨田区石原2-30-1　高砂部屋内
担当　松田、木村悟志
takasago-info@takasagobeya.com
電話 080-8761-8858
HP URL takasagobeya.com
部屋X（旧twitter）アカウント @takasagobeya_8

自己最多の6勝 砂坂

今年中幕下を目標

大相撲初場所　3日目　はたき込みで豪清丸（右）を破る砂坂

2場所連続で負け越していた西序二段49枚目の砂坂（19）が、3場所ぶりの勝ち越しを6勝1敗の大勝ちで飾った。一番相撲から5連勝。六番相撲で敗れたが引きずらず、七番相撲を白星で締めた。初めて番付にしこ名が載った昨年春場所以来となる、自己最多の6勝。「うれしい。取組前日の夕方にウオーキングして調子が良かった」と約2時間、休みなしで部屋周辺を歩き、土俵での足の運びもスムーズだった。最高位は西三段目59枚目。「今年中に幕下に上がりたい」と、連続勝ち越しに意欲的だ。

10年ぶり6勝 朝乃丈

自己最多白星に

大相撲初場所　7日目　千代福（手前）を上手投げで破る朝乃丈

東序二段49枚目の朝乃丈（39）が15年秋場所以来、10年ぶりとなる6勝を挙げた。七番相撲では、各段優勝の可能性があった全勝の高倉山（尾上）を寄り切って5連勝締め。1場所の自己最多白星に並んだ。七番相撲で対戦した、高倉山とは6年ぶり2度目の対戦。「優勝の可能性があって、相手は緊張していたのが分かった」と、冷静に取り切り前回敗れた雪辱を果たした。「砂坂とは同じ49枚目の東西で同じ6勝。来場所も番付が近いはずなので頑張りたい」と、衰えない情熱で対抗心をのぞかせた。

シェラトン都ホテル大阪

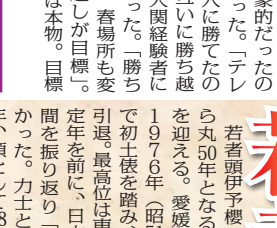
3月22日三月場所千秋楽祝賀会開催

三月場所千秋楽パーティーを開催致します。皆さまのご来場を心よりお待ちしております。◆日時 2026年3月22日 日曜日 午後6時開場　午後6時30分開宴 ◆場所 シェラトン都ホテル大阪「浪速の間」（4階）（大阪市天王寺区上本町6-1-55）会費：20000円（お一人様）ご出席の際はあらかじめご連絡いただきたく宜しくお願いします（木村悟志　090-6832-0079）。

朝白龍

幕内昇進祝賀会盛大に

朝白龍の幕内昇進祝賀会が2月11日、ホテルニューオータニ東京「おり鶴　麗の間」に、約130人が集まって行われた。新入幕の初場所は8勝7敗と勝ち越し。「今年の目標は三役に上がること。期待に応えられるように一生懸命頑張っていく」と決意を語った。



大阪場所の部屋宿舎

〒542-0065　大阪市中央区中寺2-1-41
久成寺 内　高砂部屋　電話080-8761-8858

1月、2月 差し入れ御礼

青山巧様／朝山様／東京朝乃山後援会／東豊昭様／足立由樹様／株式会社Lapro Sperite／阿部裕介様／一般社団法人アジア会館／安福洋子様／安福寺様／飯田一也様／飯田道子様／株式会社アイ・シー・シー石田勲様／石橋佳美様／石原二丁目町会様／石丸二三様／石渡健司様／キューピー株式会社伊藤園様／伊藤平様／伊藤典子様／株式会社広域家庭用支援／市川空様／株式会社伊藤園様／伊藤平様／伊藤典子様／今村佳広様／岩本悟様／若鶴酒造株式会社／上田夏世様／上田芳浩様／内田悦司様／大原初枝様／岡崎茂様／大江飛羽様／大原初枝様／岡崎茂様／岡茂樹様・典子様／岡田幸之様／株式会社ダイニチ／代表取締役／岡野順光様／株式会社エムテック／岡野真美様／小川絹子様／おがわ株式会社／尾河幸治様／笠井利武様／樫原春恵様／春日井博美様／金光亮典様／金本明三様・ひろみ様／株式会社カルチタイル様／かれ～屋／伊藤様／川上大蔵様／河隅梨香様／木崎均様／京田哲次様／隈信幸様／倉田あや様／鎌倉宮／小岩裕一様／小島栄美子様／株式会社小嶋屋様／小林雄矢様／金神鉱業株式会社様／近藤隆智様／紺野美沙子様／斎藤和憲様／齋藤司様／坂田憲重様／佐久間涼子様／佐々木康進様／佐藤直幸様／佐藤肇様／佐藤惠介様／佐藤惠寺様／瀬川工業株式会社／佐野昇様／澤浦正様／沢田芳樹様／志崎一欣様／識谷元張様／橋本英和様／清水明日香様／下山豊彦様／正道道子様／杉本妙子様／本所電器株式会社／杉本裕昭様／医療法人伝多会まなぶ歯科／鈴木学様／スーザン・ミヤモト様／砂坂保弘様・真知子様／曽章彦様・よし子様／株式会社大晋様／高木奈々様／高梁幸様／高見美枝子様／高杉佳幸様／高辻浩司様・和美様／高宗みつ子様／高野和子様／高橋広文様／千代川吉果様／高野和子様／高橋広文様／千代川吉果様／高野裕美様／竹内宏人様／多神田真子様／立川優様／田中邦宏様／田中景子様／田中智浩様／田中やよい様・大久保陸美様／田中祐一様／玉山様／水野輝・中尾様／田丸利博様／マルゲン産業／紀子様／株式会社デイズ東京事務所様／辻克彦様／椿原健一様／鶴丸隆義様／紀子様／株式会社東京パス株式会社様／戸田豊様／株式会社富山ビバレッジ様／とやま名水協議会事務局様／中尾佑平様／中川雄志様／中川裕子様ほか様／中武節男様／九州高砂部屋後援会会長／中野隆様／中野幸子様／中林留業様／中村友子様／中山航様／永井孝治様／新見相子様／新沼優士様／西田啓作様／西谷健一様／西村栄晴様／橋本幸博様／晩美様／橋本泰様／波津久佳代子様／服部孝信様／林田明子様／日本ダイニスコ株式会社／林雅和様／原田翔平様／半澤京子様／株式会社百点様／平井来成様／株式会社ECS平岡範介様／平崎みどり様／株式会社ファッションクロス／フルシマ様／ファンレーウェン優様・櫻井慶子様／藤井真美様／フジテレビ大相撲フードバトル様／藤原英明様／椙澤政之様／船田元様・ホテルニューオータニ様／前田清一様／前田英隆様／松阪紀一様／松島栄太郎様／医療法人徳真会グループ代表／松村博史様／真鶴様／萬代礼子様／冨士工業株式会社／水谷勝幸様／水本忠津子様／緑川あかり様／株式会社アベスタ／三野拓志様／宮國智美様／宮本研二様／宮本雄司様／村井孝郎様／村瀬義彦様／村田栄司様・良子様／室井滋様／株式会社メガテック／元山達郎様・容子様／百瀬美緒様／株式会社三森屋／森満俊様／株式会社もち吉／森田恵子様／湘南後援会／守屋文子様／JR九州ファーム株式会社／八百屋のりちゃん様／矢口喜章様／矢内隆久様／矢内文隆様／柳田保徳様／藪郷生様／山形陽子様／山口友理様／山本茂樹様／山本雄紗様／横田佑様／大藤建材工業株式会社／代表／横溝広明様／吉井隆子様／吉岡賢彰様／吉田起男税理士事務所／吉田起男様／公益社団法人日本マレーシア協会／吉田政義様／吉野裕美様／トゥルージャパンツアー株式会社／渡辺志津子様

朝白龍 幕内昇進祝賀会盛大に

朝白龍の幕内昇進祝賀会が2月11日、ホテルニューオータニ東京「おり鶴　麗の間」に、約130人が集まって行われた。新入幕の初場所は8勝7敗と勝ち越し。「今年の目標は三役に上がること。期待に応えられるように一生懸命頑張っていく」と決意を語った。